

主な話題

- p 02 「村・県民税(住民税)の申告」「所得税および復興特別所得税の確定申告」を受け付けます
- p 04 新しい固定資産評価審査委員会委員を紹介します
- p 05 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を支給します

凍結に注意! 水道管の冬支度をお願いします

冬の冷え込みが厳しいときは、水道管が凍ったり破裂したりすることがあります。水道管が凍結すると、水が使えなくなるばかりでなく、修理代などの思わぬ出費がかさむことになります。事前に対策し、凍結を防止しましょう。

こんなときは凍結に注意!

- ▽氷点下の予報が出たとき
- ▽気温が低く風が強いとき
- ▽旅行などで長期間水道を使用しないとき



特に注意が必要なのは…

- ▽風当たりの強い所にある水道管やメーター
- ▽北向きで日陰にある水道管やメーター
- ▽むき出しになっている水道管
- ▽家の外にある蛇口

凍結を防ぐ4つのポイント 早めに対策をしましょう!

①水抜きをする

冷え込みが厳しい時は、必ず水抜栓の操作を行う。※中途半端に回すと水漏れが続く仕組みのため、開け閉めの際は最後までしっかりと回す。

②水を流したままにする

水抜栓がない場合は、蛇口から水を少しだけ流したままにする。※流した分の水については料金がかかるため、出し過ぎに注意する。



③水道管を保温する

露出している水道管や蛇口は、市販の発泡スチロール製保温材や電気式の凍結防止帯(いずれもホームセンター等で購入可能)を巻き付ける。※布類は水分を含んで余計に凍結するため、保温材として使用しない。

④メーターボックス内を保温する

メーターボックスの中に、水道メーターを保護するように保温材(発泡スチロールや布切れなどを、ぬれないようにビニール袋に入れたもの)を詰める。※検針時に取り出しやすいよう、小袋に分けておく。

水道管が凍結してしまったら…

軽い凍結のときは水道管や蛇口にタオルを巻き付けて、ゆっくりとぬるま湯を掛けてください。水道管や蛇口が破裂する恐れがありますので、**熱湯は絶対に掛けないでください**。ヘアドライヤー等でゆっくり溶かすのも有効です。



水道管が破裂してしまったら…

すぐにメーターボックス内のバルブを閉めて、東海村指定給水装置工事事業者(村公式ホームページに掲載)に修理を依頼してください。修理にかかる費用は個人負担となりますので、くれぐれも水道管の凍結にはご注意ください。

【問い合わせ】水道課業務担当(☎282-1711 内線1156)